

令和4年度フォーラム参加者の声

生産者・流通業者・学生の立場から前向きな意見が聞けて元気になった。



生産者は熱い思いを持っている職人だと感じた。



人に喜んでもらうために有機農業に携わっていることに感銘を受けた。



有機農業の現状について理解が深まった。



# 有機農業推進 フォーラム

2023年  
12月1日(金)  
13:30~16:00  
オンライン  
(Microsoft Teams)

有機農業を拡大していくためには、担い手の確保・育成や消費者の理解を深めていく取組が必要です。

本フォーラムでは、農業者や消費者へ有機農業、有機農産物の価値を伝え、関心を高めていくための方策について意見交換を行います。

Check!

フォーラムの詳細  
・ 申込はこちらから



[https://www.maff.go.jp/chushi/press/se\\_kankyo/231102.html](https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/231102.html)

申込期限：2023年11月27日(月)

定員：200名（先着順）

参加無料

主催：中国四国農政局

共催：中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議

農林水産省

中国四国農政局

## 基調講演

13:35~14:35

「多様性時代の農と食の繋がり方」

### 有限会社コートヤード

代表取締役 **新田 美砂子** 氏

野菜料理研究家としてレシピ開発からスタート後、農産物の生産や販売に関わりながら各地の六次産業化、マルシェの立ち上げ、食による地域活性化のコンサルティングなどを行う。畑と食卓を繋ぐ女性で唯一の農産物のマーケティング専門家として活動。オーガニックプロデューサー等も務めている。



## パネリストからの話題提供

14:35~15:25

### 有限会社佐々木農場

代表取締役 **佐々木 一郎** 氏



島根県浜田市で230年前から続く農家の7代目。平成5年から葉物野菜を中心に有機農業を行う。

有機JAS認証、美味しまねゴールド取得。

### 光食品株式会社

代表取締役社長 **島田 光雅** 氏



徳島県上板町にて有機や国産の原料にこだわり、添加物や化学調味料などを使用しない調味料やジュース等の食品を製造。

地元徳島の耕作放棄地を自社農園とし、栽培も行う。

### 株式会社良品計画

無印良品イオンモール岡山 青果担当

**寺坂 加奈子** 氏



無印良品イオンモール岡山では有機農産物を含めた地元の野菜を販売。

岡山のたくさんの人とモノが行き交う場として毎月第4土曜日には「つながる市」を開催。

### 中国四国農政局

生産部 部長 **足立 整**



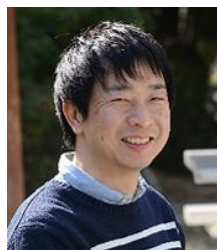
農林水産省は令和3年5月にみどりの食料システム戦略を策定。2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大することを目標として掲げている。

## ディスカッション

15:25~16:00

### 「あなたの行動から日本の農業は変わる」

生産者、加工・流通業者、販売業者、マーケティング専門家、行政のそれぞれの立場から、これからの有機農業についてディスカッションを行います。



コーディネーター：**駄田井 久** 氏

中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議 会長  
(岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授)

地域資源の持続的な活用システムの構築により持続的社会的な構築を目指す研究を行う。

ホームページ

申込は  
こちらから

[https://www.maff.go.jp/chushi/press/se\\_kankyo/231102.html](https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/231102.html)



フォーラムに関する問い合わせ先

農林水産省中国四国農政局  
生産部生産技術環境課

TEL: 086-224-4511 (内線 2417、2772)